

ウォーターフロントと都市の未来



©東京都港湾局

参加
無料

2026. **2.26** (木)
13:30-16:00

会場

**TAKANAWA GATEWAY Convention Center
Conference Hall B2**

東京都港区高輪2-21-2 THE LINKPILLAR 1 SOUTH 6階

ウォーターフロントにおける都市開発は、産業構造の変化を背景としたドラスティックな用途転換や先進的な都市機能の導入等を伴い、様々な国・地域において都市のイメージの刷新に寄与してきました。また、近年の東京においては、都市開発の重心がウォーターフロントに移動しているほか、東京都が「東京ベイeSGプロジェクト」を推進するなど、注目を集めています。さらに、同時代の世界の大都市に目を向けても、ウォーターフロントを活用し新しい価値やライフスタイルを創出する動きが数多くみられます。本シンポジウムでは、都市開発において重要性を増すウォーターフロントについて、そのポテンシャルについてあらためて整理するとともに、海外事例や先進的な企業の取組を踏まえつつ、今後の都市の未来への貢献のあり方に関してディスカッションを行います。

Program

趣旨説明	ウォーターフロントを考える意義 (株)日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 都市戦略グループ 部長／シニアマネジャー 富樫哲之
メインレクチャー	ウォーターフロントの歴史とポテンシャル 国立大学法人東京科学大学 名誉教授 中井検裕氏
話題提供	海外における最新動向 (ニューヨーク、シドニー、アムステルダム) (株)日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 都市戦略グループ 天田侃汰
ショートレクチャー	各社取組紹介 野村不動産株式会社 東急不動産株式会社 大成建設株式会社
パネルディスカッション	東京の未来×ウォーターフロント パネラー 中井検裕氏、ショートレクチャー登壇者 モデレーター (株)日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 都市戦略グループ プリンシパル 高野寛之

お申し込みは
こちら▼

